

鶴岡工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	校外実習 (機械)	
科目基礎情報							
科目番号	68520			科目区分	専門 / 選択		
授業形態	実験・実習			単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	創造工学科 (電気・電子コース)			対象学年	4		
開設期	後期			週時間数	2		
教科書/教材							
担当教員	本橋 元						
到達目標							
異なる業界の工場を見学することにより、機械系技術者に求められるものを理解する。あわせて社会人としての基礎的なマナーを身に着ける。 また、見学内容および自己の考えが伝わる報告書を作成できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	社会人としてふさわしい態度で旅行期間を過ごせる。			社会人として許容される態度で旅行期間を過ごせる。		左記ができない。	
評価項目2	見学報告書が正しく分かりやすい日本語で書かれている。			見学報告書が相手に伝わるように書かれている。		左記ができない。	
評価項目3							
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	事前に見学先企業の概要および求人情報を調べてから見学に臨み、その後、報告書を作成する。						
授業の進め方・方法	1. 事前に各社のホームページを見て見学先の概要を調べるとともに、進路支援システムで求人票の職務内容を確認しておく。 2. 見学先ではメモを取りながら説明者の話を聞くとともに、積極的に質問することによって理解を深める。 3. 見学後、報告書を提出する。その内容は次の通りである。(1)見学先について (①見学先の概要、②見学して分かったこと(質問の回答を含む)) (2)感想 (進路選択に関することを含む) 4. 成績は見学報告書70%、工場見学中の取組姿勢30%として総合評価し、60点以上で合格とする。報告書の提出締切は11月末日とする。						
注意点	1. 工場見学は相手の善意で受け入れて頂いているので、失礼がない身なりと態度で臨む。(スーツ着用。茶髪、ピアス等は厳禁) 2. 問題行動があれば、保護者に連絡して見学旅行は打ち切りとなる。						
事前・事後学習、オフィスアワー							
授業計画							
		週	授業内容			週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週					
		2週					
		3週					
		4週	訪問先企業調査			企業の概要および求人情報を理解する。	
		5週	工場見学			社会人としてふさわしい態度で見学旅行に臨む。	
		6週	報告書作成			明瞭な見学報告書を作成する。	
		7週	報告書作成			明瞭な見学報告書を作成する。	
		8週	報告書作成			明瞭な見学報告書を提出する。	
	4thQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	30	70	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	30	0	30
専門的能力	0	0	0	30	40	0	70
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0